

事業評価シート（平成25年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	生垣設置奨励事業		
事業担当	都市整備部 みどり公園・水辺課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	'02	②〈住みごころ〉人にやさしい居住空間をつくる	
	'01	1 地域の特性や景観を活かしたまちづくりを進める	
根拠法令等	緑化の推進及び緑の保全に関する条例		
対象・受益者	生垣設置者	事業期間	
委託・協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 住民】		
目的・目標		事業の概要	
みどり豊かな環境と市民生活の安全が向上しています。		みどり豊かな住みよい環境づくりと防災のため、通学路に面した家庭や新しく家を建てられる方に対してパンフレットの配布等で啓発を行い、生垣の設置に対して支援します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	戸別訪問等によるPR活動軒数				単位	軒
	説明・算定式						
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	目標	700	700	2000	2000		
	実績	2294	2182	1740			
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	生垣設置総延長				単位	m
	説明・算定式						
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	目標	9500	9660	9820	9980		
	実績	8598.5	8741.6	8878.3			
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	目標						
	実績						
進捗状況	②：若干遅れている						
	遅れている理由	年度ごとに地区をローテーションして実施しているが、地区内の配布対象が少なかったため					
平成25年度の主な取組と成果							
生垣設置奨励交付金の制度について広報紙に2回掲載したほか、戸別訪問によるチラシ配布（東真土地区1074、岡崎地区666の計1,740軒）や、緑化まつり等のイベントにおいて、チラシ掲出を行いました。また、生垣設置者へ奨励補助金を交付（8件136.7m 409,900円）しました。							
平成25年度の検証結果	A：成果があがった						

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	みどり豊かな住みよい環境づくりと防災的見地から、市民ニーズは高いが、必要な時に情報が入手できるように、市が地道にPRしていく必要があります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	ブロック塀等の倒壊による被害を防ぐためにも、関係課と連携して、PRを継続していくことは有効性が高いと思われます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	生垣設置により緑が増加することに加え、危険なブロック塀等の倒壊を防ぐ手段としても妥当性が高いと思われます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	PRの方法については、従来の方法だけではなく、これから家を新築する人たちに制度を周知するために、不動産業界、造園業界、住宅展示場等に積極的に働きかけていきます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 民有地緑化を促進するため、事業の効果的なPRを展開する必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 予算額
事業内容		生垣設置の支援	生垣設置の支援	生垣設置の支援	生垣設置の支援
財源内訳	国庫支出金	0	164	164	216
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	453	265	246	264
	一般財源	0	0	0	0
事業費 (A)		453	429	410	480
執行率 (%)		47.19	89.38	85.42	
内訳	職員 (人)	0.26	0.13	0.15	0.17
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		2,108	1,042	1,193	1,329
フルコスト (A+B)		2,561	1,471	1,603	1,809

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成27年度の取組方針 チラシの戸別配布や広報、イベント等で事業の周知を行います。また、より民有地緑化を促進するため、新たな緑化助成の制度を検討します。
課長コメント みどり豊かな住みよい環境づくりと防災のため、多くの市民に周知します。